

**JIS Z 2305 2020 年春期再認証試験結果**

JIS Z 2305:2013 に基づく認証制度への切り替え後、7回目の再認証試験（2020年春期）が終了した。2020年春期再認証試験は、資格取得後10年目の有効期限が2020年9月30日の資格保持者が対象であった。再認証試験は、約6か月の間に再試験2回を含む計3回の試験を実施する関係から、受験申請書に3回分の受験地区を記入することで受験申請を一回で済む形式とし、2019年10月に受験申請書の受付を行った。2020年春期再認証試験は、再認証試験：2020年1月～3月、再認証再試験1回目\*：2020年7月～9月、再認証再試験2回目\*：2020年11月～12月の計3回実施している。

新型コロナウイルス感染症の影響により、2020年1月～3月の再認証試験を見合わせた受験者は、再認証試験：2020年7月～9月、再認証再試験1回目：2020年11月～12月、再認証再試験2回目：2021年2月～3月に実施している。表1に再試験2回を含む、2020年春期再認証試験の結果を示す。

\*：新型コロナウイルス感染症の影響により、2020年5月～6月予定を延期

‡：新型コロナウイルス感染症の影響により、2020年7月～9月予定を延期

表1 2020年春期再認証試験結果（再試験2回を含む）

NDT 方法	略称	レベル1			レベル2			レベル3		
		申請者数	合格者数	合格率%	申請者数	合格者数	合格率%	申請者数	合格者数	合格率%
放射線透過試験	RT	12	9	90.0	129	86	71.1	63	59	95.2
超音波探傷試験	UT	71	38	63.3	496	400	83.9	64	59	92.2
超音波厚さ測定	UM	60	53	96.4	/			/		
磁気探傷試験	MT	21	16	84.2	345	311	93.7	22	22	100
極間法磁気探傷検査	MY	12	12	100	28	26	100	/		
通電法磁気探傷検査	ME	4	2	50.0	/			/		
コイル法磁気探傷検査	MC	1	0	0	/			/		
浸透探傷試験	PT	41	26	78.8	410	324	83.5	43	43	100
溶剤除去性浸透探傷検査	PD	28	24	88.9	115	91	82.0	/		
水洗性浸透探傷検査	PW	0	0	-	/			/		
渦電流探傷試験	ET	2	1	100	104	78	78.0	22	22	100
ひずみゲージ試験	ST	1	1	100	39	34	94.4	4	4	100
赤外線サーモグラフィ試験	TT	0	0	-	0	0	-	0	0	-
漏れ試験	LT	0	0	-	0	0	-	0	0	-
<b>合 計</b>		<b>253</b>	<b>182</b>	<b>81.6</b>	<b>1666</b>	<b>1350</b>	<b>84.9</b>	<b>218</b>	<b>209</b>	<b>96.3</b>

・合格率%：〔合格者数 / (申請者数 - 欠席者数)〕 × 100 （欠席者数：再試験2回を含む全ての試験に欠席した人数）

・合格率「-」は受験者数がゼロを示す。

**JIS Z 2305 2020 年秋期再認証試験結果**

JIS Z 2305:2013 に基づく認証制度への切り替え後、8 回目の再認証試験（2020 年秋期）が終了した。2020 年秋期再認証試験は、資格取得後 10 年目の有効期限が 2021 年 3 月 31 日の資格保持者が対象であった。再認証試験は、約 6 か月の間に再試験 2 回を含む計 3 回の試験を実施する関係から、受験申請書に 3 回分の受験地区を記入することで受験申請を一回で済む形式とし、2020 年 4 月に受験申請書の受付を行った。2020 年秋期再認証試験は、再認証試験：2020 年 7 月～9 月、再認証再試験 1 回目：2020 年 11 月～12 月、再認証再試験 2 回目：2021 年 1 月～3 月の計 3 回実施している。表 1 に再試験 2 回を含む、2020 年秋期再認証試験の結果を示す。

表 1 2020 年秋期再認証試験結果（再試験 2 回を含む）

NDT 方法	略称	レベル 1			レベル 2			レベル 3		
		申請者数	合格者数	合格率%	申請者数	合格者数	合格率%	申請者数	合格者数	合格率%
放射線透過試験	RT	7	3	42.9	133	97	77.6	42	39	92.9
超音波探傷試験	UT	84	51	76.1	331	278	89.1	38	36	94.7
超音波厚さ測定	UM	81	71	94.7	/			/		
磁気探傷試験	MT	21	15	83.3	298	274	93.8	13	12	92.3
極間法磁気探傷検査	MY	10	8	100	32	30	100	/		
通電法磁気探傷検査	ME	0	0	-	/			/		
コイル法磁気探傷検査	MC	0	0	-	/			/		
浸透探傷試験	PT	54	34	91.9	462	370	88.1	57	57	100
溶剤除去性浸透探傷検査	PD	36	33	94.3	187	126	75.0	/		
水洗性浸透探傷検査	PW	0	0	-	/			/		
渦電流探傷試験	ET	10	8	100	79	61	79.2	8	8	100
ひずみゲージ試験	ST	2	2	100	26	23	92.0	3	3	100
赤外線サーモグラフィ試験	TT	0	0	-	0	0	-	0	0	-
漏れ試験	LT	0	0	-	0	0	-	0	0	-
<b>合 計</b>		<b>305</b>	<b>225</b>	<b>87.5</b>	<b>1548</b>	<b>1259</b>	<b>86.9</b>	<b>161</b>	<b>155</b>	<b>96.3</b>

\* 合格率%：〔合格者数 / (申請者数 - 欠席者数)〕 × 100 (欠席者数：再試験 2 回を含む全ての試験に欠席した人数)  
 \* 合格率「-」は受験者数がゼロを示す。

### JIS Z 2305 2020 年秋期資格試験結果

2020 年秋期資格試験の結果が発表された。2019 年春期から JIS Z 2305 資格試験へ移行した赤外線サーモグラフィ試験及び漏れ試験資格を加えた集計となっている。新規試験結果の合格率は、レベル 1 が 29.4%，レベル 2 が 20.7%，レベル 3 が 5.9%であった。

各表の合格率は [合格者数 / (申請者数 - 欠席者数)] で算出した値である。新規試験結果（レベル 3 基礎試験結果を除く）を表 1 に、レベル 3 の新規基礎試験結果を表 2 に示す。

\*新型コロナウイルスの影響により、従来 11 月上旬～12 月下旬に実施している二次試験を翌年（2021 年）1 月～3 月に実施した。

表 1 JIS Z 2305 新規試験結果

NDT 方法	略称	レベル 1 *1			レベル 2 *1			レベル 3 *1		
		申請者数	合格者数	合格率 %	申請者数	合格者数	合格率 %	申請者数	合格者数	合格率 %
放射線透過試験	RT	46	20	47.6	431	37	10.0	150	12	8.6
超音波探傷試験	UT	418	81	22.6	1375	214	17.6	317	3	1.1
超音波厚さ測定	UM	191	45	29.2	—			—		
磁気探傷試験	MT	111	32	35.2	797	180	25.8	50	4	10.0
極間法磁気探傷検査	MY	40	14	38.9	98	10	11.5	—		
通電法磁気探傷検査	ME	2	1	50.0	—			—		
浸透探傷試験	PT	150	45	34.9	1075	241	25.9	152	14	10.3
溶剤除去性浸透探傷検査	PD	83	22	28.6	381	69	21.6	—		
渦電流探傷試験	ET	31	11	36.7	206	38	21.1	35	1	3.7
ひずみゲージ試験	ST	4	2	66.7	42	7	18.0	4	2	66.7
赤外線サーモグラフィ試験	TT	24	3	17.7	12	4	33.3	—		
漏れ試験	LT	2	1	50.0	30	2	7.1	7	1	14.3
<b>合 計</b>		<b>1102</b>	<b>277</b>	<b>29.4</b>	<b>4447</b>	<b>802</b>	<b>20.7</b>	<b>715</b>	<b>37</b>	<b>5.9</b>

注\*1：各部門の申請者数は一次（新規、再試験）と 二次のみ（新規、再試験）の合計数  
—：該当資格なし

表 2 JIS Z 2305 レベル 3 新規基礎試験結果

NDT 方法	略称	レベル 3		
		申請者数	合格者数	合格率 %
基礎試験	—	562	50	9.9

## 技術者ウォッチング

このコーナーは非破壊試験技術者として活躍されている技術者をご紹介します。

### 弊社（東亜非破壊検査㈱）事業内容、陣容

弊社は北九州市八幡東区に本社を置き、管理本部（総務部、経営企画部）、技術本部（技術管理部、国際サービス部）、事業本部（プロジェクト統括部）、財務部、品質保証部を配置し、更に北九州市内に技術本部（技術開発部、技術開発センター）と研修センターを置いています。事業本部が現業部門を統括し、全国を6エリアに分け、その下に営業所、更に出張所を置いています。

技術開発部で顧客の多様なニーズに応えるべく、新しい技術開発に取り組んでいます。

業務は石油化学プラント、石油精製の保守検査を始め、製造・建設業の製品検査など多岐に渡り各種非破壊検査を行っています。

### 資格保有者数

弊社は全社で377名、内女性49名、男性328名、資格者数はJSNDIでレベル3：356、レベル2：966を始め、WES、CIW、ASNT他で日々対応しております。

女性技術員も年々と増加し、女性の占める割合がまもなく15%に到達するところまで来ました。技術力も着実に向上し、RUMPESのレベル3の6種目保持者もいます。

### 業務経歴

1976年4月入社。当時オイルショックで世の中大変な時期でしたが、同期新入社員が40名弱と大きく当社社員数が伸びた年でした。その後、所属長以上の同期が多数現れ、横の連絡を取り易い状況を作ることができました。

入社後、北は北海道から南はマレーシアまで、多忙な現場から現場へと多数の出張を経験することができました。苦しい思い出よりも、沢山の出会いや良き思い出ばかりが、我メモリーバンクを満たしています。入社当時はまだまだ非破壊検査が発展途上にあり、現場ではレントゲン屋さんと呼ばれていたことを思い出します。1990年頃まで主にタンクや発電所建設など、建設現場で非破壊検査や品質管理に従事していました。

その後、現渥美事務所への配属以降、主にメンテナンスや所属長としての業務に従事するようになりました。



氏名：野中 典明（67）

経歴：1976年3月 福岡大学 工学部 機械工学科卒業

同年4月 東亜非破壊検査株式会社入社

1986年 現名古屋営業所 転勤 現渥美事務所、

出光知多出張所、名古屋営業所各所長、名古屋支社長  
2013年 本社転勤 執行役員工務部長、技術管理部長、品質保証部長

2017年 株式会社辰起非破壊検査工業 取締役事業本部長、管理副本部長

2020年5月より 東亜非破壊検査㈱ 名古屋営業所勤務  
JSNDI 資格：RT3、UT3、MT3、PT3、ST3

JSNDI 以外の資格：WES1 級、第2種放射線取扱主任者など

入社して求められたのがマルチ技術者で、一般的な事なら何でも行いう事ができるよう求められました。また品質管理への従事の際、非破壊検査とは縁の深い溶接の事について学び、多くの経験がよい財産となっています。

### これからの技術者へ思う事

お客様へ真心を込めて対応し、お客様が困っている時、辛い所へ手が届く技術者を目指す事が大切です、そのためには資格取得が重要なアイテムとなります。

かつて出張先では昼に夜(?)にと業務繁忙で、勉強がつい疎かになりがちでしたが、現在ではテキストの他、問題集や社内教育も充実し、資格取得に関してかなり学習環境が整っています。

基本はこれらをしっかり利用し、自己学習をどのようにするかが合否の分かれ目になる事は変わりません。

かつては、なかなか時間が取れないため、例え時間が短くても、日々コツコツと学習するよう心掛け、今でもそのように心掛けています。理数系の科目が得意でない方でも、あきらめずにコツコツと学習すればそれなりの結果を得る事ができます。

二次試験にしても同様です。ある試験片で練習し、それができたから終わりではありません。頭で覚えるのではなく、体が覚えるまで反復練習が必要です。また溶接や金属材料、力学の知識は我々にとって非常に重要で、これらを学習することにより更なる発展が期待できます。資格者増加と、更なる業界の発展を祈ります。